



学校だより 9月号

令和5年9月1日
大田区立田園調布小学校
校長 本田 幸彦

体験と実感を糧として

校長 本田 幸彦

厳しい暑さの続いた夏休みが終わりました。去る7月下旬には、4年ぶりにコロナ禍明けの制限のない「わくわくスクール」を開催することができました。3日間25の講座に多くの子どもたちが参加しました。でんしょう応援団、本校PTA、田小おやじの会DUO、青塔会、田園調布中学校吹奏楽部、青少年対策田園調布地区委員会等の関係諸団体、保護者の皆様には大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

私は、夏休みに入る前の終業式で子どもたちに必ず話してきたことがあります。「夏休みにしかできない体験をたくさんする」ということです。42日間、学校の授業はありません。その時間をいかに有意義に過ごすかは大きな課題でもあるからです。

わくわくスクールは、一昨年コロナ禍でも「できることから始めよう」ということで実績を積み上げてきました。講座数を増やしたり内容を拡充したりして、様々な体験や学びが得られる場を提供していただきました。

ソフトバレーボールや水泳といったスポーツ系から、理科の実験、読み聞かせ、手作り教室、楽器演奏体験といった文化系、エンジニアや弁護士、建築家の仕事を学ぶキャリア教育系、さらには夏休みの宿題相談まで、バラエティに富んだ講座が開かれました。普段学校で学習する内容や経験する活動にはない魅力や楽しさ、おもしろさを存分に味わい学ぶことができたことと思います。

夏休みに入る前、「チャットGPT」などの生成AIが幾度となく話題になりました。「分からないことをすぐにAIに頼るのはよくない」「生成AIの使用について慎重に対応する必要がある」「読書感想文は生成AIの利用を控えるべきだ」等々の世論を受け、文部科学省も学校向けに指針を出しました。

確かに、生成AIは使い次第で新しい価値の創造につながる可能性を秘めているでしょう。生成AIが上手に活用され、今後の学習の効率化や質を高めていくことも期待できます。しかし、わくわくスクールで得られた体験や実感はそこにはありません。友達と助け合ったり、教え合ったり、楽しさを共感したりすることも多くの体験を通してこそ得られる学びです。

棋士の藤井七冠の師匠である杉本昌隆八段は、新聞記事の中でこんなことを述べていました。「藤井七冠はよくAI（人工知能）時代の申し子のように言われるが、小さい頃から自分の力で考え抜いてきたことが今の強さの礎になっている。」

自分で体験し実感することを通して、自分の力で考え判断し、行動できる力を育てることが、教育の究極の目的である「人格の形成」の基礎を養うことにつながるのだと考えます。

2学期は、運動会や研究発表、5年生の移動教室、音楽会など大きな行事があります。様々な体験や学びを通して夏休みに養った力を糧に、日々の学習を大切に積み上げて実りある2学期にしたいと思います。



9月の生活目標 **安全な暮らしをしましょう**

生活指導主任 岩野 健太郎

自然災害は、自分の身にいつ降りかかってくるかわかりません。自分の家や学校に居るとき、登下校のときや公園にいるとき…など、それぞれの場面での「もしも」を考えておくと、いざというときに素早く行動することができます。本校では月1回の避難訓練を通して「状況に応じた避難の方法」を考えられるよう指導しています。東京都から出ている「マイタイムライン」や「防災ノート」も参考に御家庭でも災害時の対応について話し合ってみてください。



1日(金)	午前授業 始業式 *SC
4日(月)	給食始 全校朝会 委員会活動 計測(1年) *SC
5日(火)	計測(2年)
6日(水)	午前授業 体育朝会 計測(3年) *校長相談日 AM
7日(木)	計測(4年)
8日(金)	安全指導 大田区漢字検定 計測(5年) *SC
9日(土)	土曜授業公開 道徳授業地区公開講座 算数補習
11日(月)	全校朝会 クラブ活動 計測(6年) *SC
12日(火)	
13日(水)	音楽朝会 午前授業
14日(木)	たてわり班活動
15日(金)	学級・学年の時間 水泳指導終 *SC
19日(火)	*校長相談日 PM
20日(水)	特別時程 午前授業 児童集会 研究授業(5年2組)
21日(木)	避難訓練(起震車)
22日(金)	*SC
25日(月)	学年朝会 クラブ活動 *SC
26日(火)	
27日(水)	
28日(木)	午前授業
29日(金)	人権指導 移動教室前健診(5年) *SC

お気軽に御相談ください

*SC(スクールカウンセラー):9:00~17:00(要予約)

*校長相談日:AM(10:00~12:00) PM(16:00~18:00)

でんしょう遊び祭

担当 田中 雅子

今年度も毎年恒例の『でんしょう遊び祭』を行いました。遊び体験を通して、日本の伝統文化を大切にすることや友達と協力して活動したり、異学年と交流したりすることを目的として実施しています。

昨年度は兄弟学年同士での交流という形態をとっていましたが、4年ぶりに全学年で交流して行いました。低学年でもルールが分かるように遊び方を工夫したり、高学年にも楽しんでもらえるように一所懸命準備したりする姿が見られました。当日は、どの学級も活気に満ち溢れ、異学年で夢中になって競い合ったり、教え合ったりする姿を見ることができました。自分たちで道具を作ったり、遊び方やルールをアレンジしたりして、どの学級でも工夫された遊びを楽しみました。

日本で昔から続く遊びに触れ、子どもたちが改めて伝統文化の面白さやよさに気付く機会になれば嬉しいです。



夏休み作品展

担当 半田 聖一

9月7日（木）から20日（水）まで、各教室廊下・正面玄関・1階廊下に夏休みの自由研究を展示します。

興味のあることを調べたり、実験したりして分かったことをまとめた研究、アイデアがたくさん詰まった工作など、多くの作品に出会うことができます。夏休みだからこそ取り組んだことがたくさんあることでしょうか。今年はどんな作品と出合えるのか楽しみです。全校で、他学年や他学級の作品を鑑賞する時間を設定しています。是非お子様を通して、どんな作品が展示されていたか聞いてみてください。

図書ボランティア

担当 南雲 はるか

保護者の皆様には図書室整備に御協力いただき、ありがとうございました。2学期も、図書室整備を行います。本の修理、書架の整理、空きスペースの装飾等、様々な手を必要としています。少しの時間で結構です。是非、図書室にお立ち寄りください。

2学期は、以下の日程で行います。作業時間は、いずれも9:30~11:30です。

9月4日（月）、10月2日（月）、11月6日（月）、12月4日（月）

詳細は、学校支援地域本部『でんしょう応援団』にお問い合わせください。（densho.oendan@gmail.com）

セーフティ教室

担当 平井 岳土

各学年で犯罪に対して危険を予測する力と回避する力を養うため、7月8日（土）に「セーフティ教室」が行われました。

1、2年生は防犯について、3年生は安全な留守番、4年生は情報モラル、5年生は万引き防止、6年生は薬物乱用について学びました。外部講師を招いての授業で、ロールプレイングを交えながら、学習しました。

犯罪に巻き込まれないように正しい知識を身に付けながらも、万が一のときには、自分の命を守る行動ができなければなりません。ご家庭でも、お時間のあるときには、命を守る行動についてお話をいただくと幸いです。

おめでとうございます

1・2年生が応募した『はたらく消防の写生会』で、入賞した皆さんです。（敬称略）

☆消防総監賞☆

☆田園調布消防署長賞☆



👉児童・生徒 性暴力等の防止に向けて

7月に校内で研修会を行いました。これからも児童が安心して学校生活を送れるよう努めていきます。